

企画展

# よそおう

江戸後期から昭和初期のきものを中心に

平成25年 5月16日(木)～6月18日(火)

# 装

休館日 日曜 (5月19日は開館)  
開館時間 9:30～17:00  
開催場所 東京家政大学内  
百周年記念館5階展示室  
下車駅 JR 埼京線「十条駅」徒歩5分  
都営三田線「新板橋駅」徒歩12分  
観覧無料

 東京家政大学博物館

〒173-8602 東京都板橋区加賀 1-18-1 Tel. 03-3961-2918  
<http://www.tokyo-kasei.ac.jp/hakubutu/>

# 粧





縹縮緬地風景模様振袖 ☆  
(大正時代)



紺縮緬地紅葉模様着物 (二枚襲) ★  
(明治時代)



紅輪子地立蒲公英牡丹模様打掛  
(江戸時代後期)

# 企画展 よそおう

江戸後期から昭和初期のきものを中心に

「よそおう」。それはいつの時代も、男女ともに心が躍ることではないでしょうか。「よそおう」という言葉は、衣服だけではなく、髪型・化粧・身だしなみのすべてをさし、それらを整える、美しく飾るという意味があります。

本展では、江戸時代後期から昭和初期のきものを中心に櫛や簪、化粧道具、錦絵などを紹介します。

身分や階層別に好まれた様式や時代によって異なる模様の移り変わりとともに、下着や羽裏などの見えにくい部分、意識しないと気がつかないこだわりやおしゃれどころに触れます。

また、同窓会への呼びかけにより、数多くご寄贈いただいた銘仙。明治から大正、昭和と花開き、日常着として大流行した華やかなデザインが展示室を彩ります。

「開催期間」 5月16日(木) ～ 6月18日(火)

※会期中、一部展示替えを行います。

★前期展示 (5月16日～31日)

☆後期展示 (6月1日～18日)  
無印は全期展示

「休館日」 日曜(5月19日は閉館)

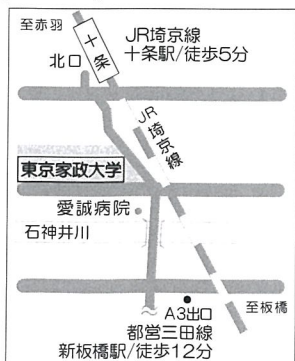
観覧無料



- ① 銘仙 (部分) (昭和初期)
- ② 櫛 (江戸時代)
- ③ 煙草入れ
- ④ 『日本女禮式大全』 (上巻) (明治30年)
- ⑤ 化粧箱
- ⑥ 紅猪口
- ⑦ 紅板



## 「交通案内」



## 「企画展関連イベント」

### ・紅をさしてみよう

江戸時代より続く伝統的な紅で唇を粧ってみよう

5/23(木)、6/8(土) ※女性限定

13時30分～16時 ※紅が無くなり次第終了

### ・打掛を羽織ってみよう

(体験用の打掛は現代のものです。)

5/16(木)、30(木)、6/6(木)、13(木)

13時～15時

※混雑時にはお待ちいただくことがあります。

## 「博物館見学ツアー」

5/20(月)～24(金)

【①11時～、②15時～ 各回45分程度】

企画展・常設展の解説や、収蔵庫見学などを予定しております。ご希望の方は、百周年記念館5階企画展受付に集合して下さい。

※イベント、ツアー共に事前予約不要・参加費無料

 東京家政大学博物館

東京都板橋区加賀1-18-1 TEL 03-3961-2918  
http://www.tokyo-kasei.ac.jp/hakubutu/